

## 高等部3年 家庭の授業

高等部3年生の家庭の授業では、「和食と地域の食文化」と「食事のマナー」の2つの単元で、附属小学校の山崎栄養教諭をゲストティーチャーにお迎えして学習しました。「和食と地域の食文化」では、長崎県の郷土料理を教えていただきました。毎日、おいしくいただいている給食とも関連させて話していただき、生徒たちの興味・関心がいつも以上に高まっていたように感じました。また、生徒たちの理解が深まりやすいように、模型などを用いて説明していただきました。「食事のマナー」では、洋食のテーブルマナーを学びました。給食時に実際にフォークとナイフを使って食べることで、マナーを身に付けることができました。

### 和食と地域の食文化



### 食事のマナー（西洋料理）



マナー マスターの称号  
をいただきました

#### 〈生徒たちの感想〉

- ・以前は、ナイフとフォークを使って食べるのは、難しかったけど、勉強で教えてもらって上手にできるようになりました。
- ・自信をもって、できるようになったと思います。
- ・左手で食べることは「難しいな～」と思いました。実際に食べてみて、少しずつできるようになりました。
- ・今回習ったことを、家族でご飯を食べに行くときに行ってみたいと思いました。
- ・食事のマナーは、相手の方への「きづかい」と「思いやり」が大切だと知りました。